



ダトロウェイハンドブック

ダトロウェイによる治療を受ける
乳がんの患者さんご家族へ

監修

名古屋市立大学大学院 医学研究科
臨床研究戦略部 先端医療・臨床研究開発学分野
特任教授

岩田 広治 先生



目次

はじめに	5
ダトロウェイについて	
ダトロウェイの作用	6
ダトロウェイによる治療	
ダトロウェイによる治療の対象となる方	8
治療を開始する前に	9
治療スケジュールと注意点	10
点滴を受ける日の診療スケジュール（イメージ）	12
ダトロウェイの副作用	
ダトロウェイの副作用	13
注意いただきたい副作用	14
その他の副作用	19
ダトロウェイによる治療中の日常生活の工夫	22
わたしのセルフケア	24
サポートツール	26
さいごに	
速やかに連絡していただきたい症状	28

はじめに

この冊子では、これからダトロウェイの治療を開始される方とご家族に、事前に知っておいていただきたいこと（治療スケジュールや注意いただきたい副作用など）を紹介しています。

この冊子は治療をはじめの前にお読みいただき、治療中はいつでも確認できるようお手元に保管しておくようにしましょう。

下記の項目にあてはまる方は、ダトロウェイの治療が始まる前に、あらかじめ医師、看護師、薬剤師にお伝えください。

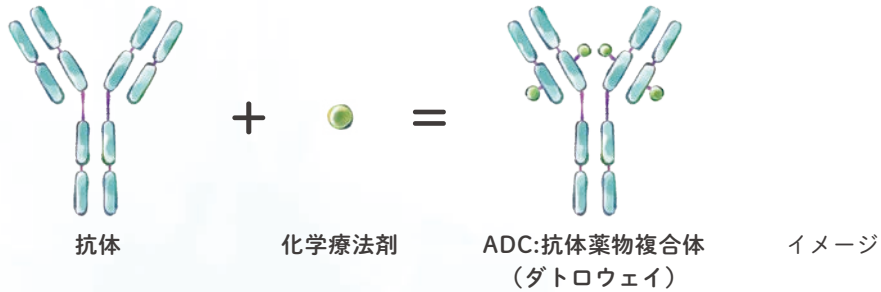
- 他の医師または歯科医師の治療を受けている、または受けようとしている
- 現在使用している薬がある（市販されている薬も含む）
- 肺疾患の治療を受けている、または以前にかかったことがある
- 以前に薬や注射の治療を受けて、発疹やかゆみなどが出たことがある
- 妊娠中、または妊娠している可能性がある
- 授乳中である

治療にあたってわからないことや、詳しく知りたいこと、また不安なことなどがあれば、遠慮なく医師や看護師、薬剤師におたずねください。

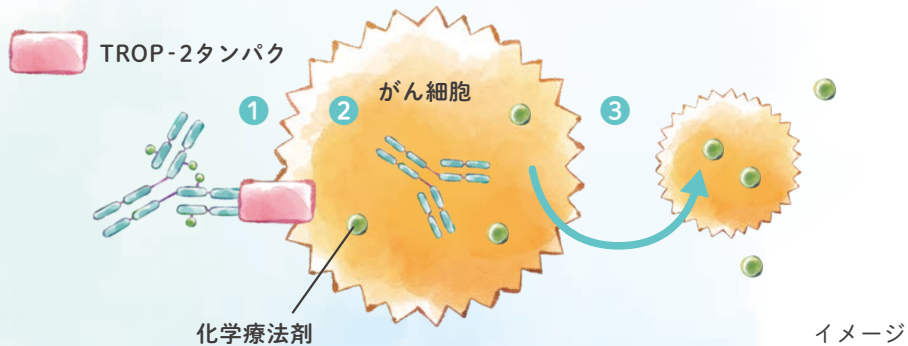
ダトロウェイについて

ダトロウェイの作用

- ダトロウェイはADC(抗体薬物複合体)と呼ばれ、抗体に化学療法剤を結合させた薬剤です。



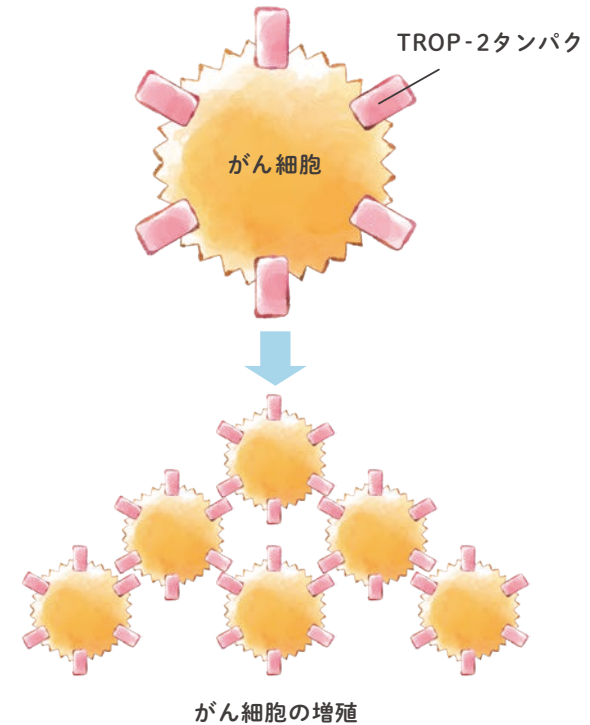
- ^{トロップ ツー}TROP-2タンパクを発現しているがん細胞に抗体の部分が結合し、選択的にがん細胞へ化学療法剤を届けます。



- ① ダトロウェイは、がん細胞表面にある「TROP-2タンパク」と結合して、がん細胞の中に取り込まれます。
- ② がん細胞の中で、抗体部分から化学療法剤部分が切り離され、化学療法剤ががん細胞を攻撃します。
- ③ 浮遊した化学療法剤が周りのがん細胞にも作用する効果も期待されています。

^{トロップ ツー}<TROP-2タンパクとは>

- 「TROP-2タンパク」は、細胞の増殖にかかわるタンパク質のひとつです。
- 乳がん細胞の表面には、多くの「TROP-2タンパク」が存在しており、がん細胞の増殖にかかわっています。



ダトロウェイによる治療

ダトロウェイによる治療の対象となる方

- ダトロウェイによる治療の対象となるのは、下記すべてにあてはまる患者さんです。

- ホルモン受容体陽性かつHER2陰性乳がんの方
- 手術不能または再発乳がんの方
- アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤またはタキサン系抗悪性腫瘍剤をすでに使用されている方で、乳がんに対する効果を認めなかった方、または一旦効果を認めたが、治療中に効果がなくなってきた方



治療を開始する前に

- 次にあてはまる方は、ダトロウェイによる治療が受けられない場合があります。
- 治療を開始する前に、あらかじめ医師にお伝えください。

- 間質性肺疾患のある方、または過去に間質性肺疾患になったことのある方
 - ・ダトロウェイによる治療により、間質性肺疾患が再発または悪化する可能性があります。
- 中等症以上の肝機能障害のある方
- ご本人またはパートナーが妊婦または妊娠する可能性のある方
 - ・ダトロウェイは胎児に影響を及ぼすおそれがあります。
 - ・女性はダトロウェイで治療中及び最後の投与日から少なくとも7か月間は避妊を行ってください。
 - ・男性はダトロウェイで治療中及び最後の投与日から少なくとも4か月間はバリア法(コンドーム)を用いて避妊を行ってください。
- 授乳中の方
 - ・ダトロウェイは母乳中に移行するおそれがあります。治療中は授乳を控えることが望ましいです。

かんしつせいはいしっかん <間質性肺疾患^{*}とは?>

肺胞という肺の一番奥の小さな部屋(空気を交換する場所)の壁が炎症や線維化により厚くなって、酸素が取り込みにくくなり、動脈血中の酸素が減少して呼吸が苦しくなる病気です。

※ 間質性肺炎といわれることもあります。

ダトロウェイによる治療

治療スケジュール

ダトロウェイは、静脈から点滴で投与します。

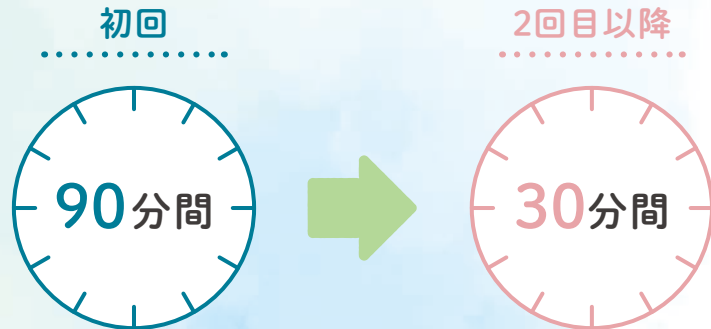
- 3週間に1回、病院で点滴を受けます。
- 点滴を受けた後は、次の点滴まで20日間あけます。
- 副作用などがあらわれた場合には、点滴を延期することがあります。



3週間に1回 (21日サイクル)

点滴にかかる時間

- 初回は、90分かけて投与します。
- 初回の投与を無理なく実施できた場合、2回目以降の投与時間は、30分まで短縮することができます。

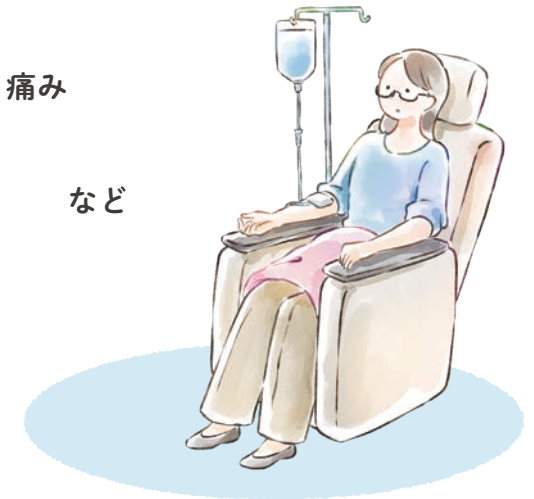


点滴を受けるときの注意点

- 点滴中や終了後に、アレルギーのような症状「インフュージョンリアクション」を起こすことがあります。
- 点滴中に薬が血管(静脈)の外に漏れてしまうと、注射部位がかたくなったり、腫れて痛みを感じたりすることがあります。
- 点滴中は薬が血管の外に漏れないよう、なるべく腕を動かさず安静にしていましょう。万一漏れてしまった場合は、処置や投薬が必要になる場合があります。

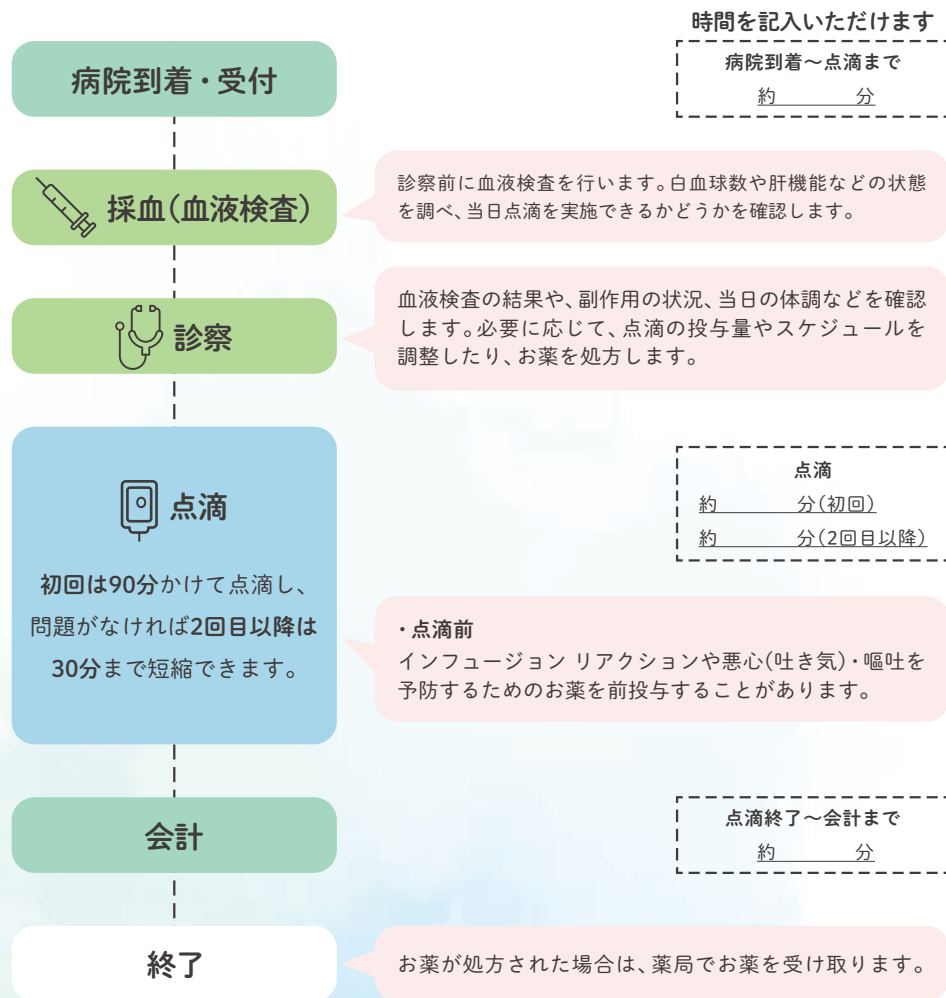
! 点滴中や投与後24時間で次のような症状を感じた場合は、**速やかに**医師、看護師、薬剤師に知らせてください。

- 発熱、寒気
- 発疹
- 注射部位のほてり、痛み
- 嘔吐、めまい、動悸
- 息切れ、息苦しさ など



ダトロウェイによる治療

点滴を受ける日の診療スケジュール(イメージ)



こちらに示した診療の流れは参考例です。診療にかかる時間や待ち時間などは、当日の混雑状況などによって異なりますので、ご了承ください。

ダトロウェイの副作用

- ダトロウェイによる治療中には、以下のような副作用があらわれることがあります。
- 副作用のあらわれ方には個人差があり、なかには症状が悪化すると日常生活に支障がでたり、場合によっては命にかかわるものもあります。

注意いただきたい副作用

- 間質性肺疾患
- 角膜障害
- インフュージョン リアクション
- 骨髄抑制

▶ より詳しい情報はP14-18をご覧ください。

その他の副作用

- 口内炎
- 悪心(吐き気)、嘔吐、食欲低下
- 疲労感
- 脱毛症
- ドライアイ
- 便秘

▶ より詳しい情報はP16、19-21をご覧ください。

- 上記以外の副作用があらわれる場合もあります。
- 少しでも気になる症状があらわれた場合には、ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に相談してください。

ダクトロウェイの副作用（注意いただき たい副作用）

以下のような症状*があらわれたり、悪化したり、続く場合、またそれ以外で速やかにダクトロウェイによる治療を受けている病院に連絡しましょう。

外の呼吸器の異常を感じた場合は、

間質性肺疾患やパルスオキシメータの使い方については、こちらの動画をご覧ください。



間質性肺疾患について



パルスオキシメータの使い方について

パルスオキシメータ測定値の低下 など

❌ 「これくらいの症状はがまんしよう」
「こんなことで先生に連絡するのは申し訳ない」「次の診察で相談しよう」

かんしつせいはいしっかん 間質性肺疾患

【主な症状】 息切れ・息苦しさ、咳(特に痰の出ない咳)、発熱、

- 初期症状は、無症状または軽い息切れ、咳、微熱がみられます。
- 放置しておくと、急に症状が悪化し、命にかかわることもあるため、早期発見と早期治療が大切です。

📞 こんなときは速やかに連絡!

息切れ・息苦しさ

- 階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる
- 日々悪化し、安静時でも息苦しく感じる



咳(特に空咳:痰の出ない咳)

- 日々悪化する



発熱

- 1日経っても下がらない
- 他の症状(咳、息切れなど)もでている



パルスオキシメータ測定値の低下 (パルスオキシメータをお持ちの場合)

- 安静時の測定値が以前より下がった
- 階段を登ったり、少し無理をしたりした後に測定したら安静時より下がった



以下について担当医に確認しましょう。

- パルスオキシメータの正しい使い方*
- ダクトロウェイによる治療を受けている病院への連絡・受診が必要な測定値の目安

* 測定値の注意点の例
運動直後や手が冷たいとき、指に装着した直後などは、正しく測定されません。1度測定して低い値だった場合は、慌てず数回測定しましょう。ダクトロウェイによる治療を始める前の、安静時と運動後のご自身の平均値を知っておきましょう。

※すべての症状がそろわないこともあります。また、呼吸器の症状は上記のものに限られません。

ダトロウェイの副作用（注意いただきたい副作用）

！ 次のような症状や、それ以外にも眼の異常を感じた場合は、がまんせず、**速やかに**ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に知らせてください。

角膜障害※

※角膜障害と同じような症状としてドライアイが起こることがあります。

主な症状

- 眼がゴロゴロする、眼が痛い
 - 物が見えづらい
 - 眼が乾燥する
 - 涙の量が増える
 - いつもよりまぶしく感じる
 - 眼が充血する
- など

- 眼の表面にある角膜の炎症により、眼の痛みや不快感があらわれたり、さらに症状が進むと物が見えにくくなる場合があります。
- 予防や症状を軽減するためには、毎日のセルフケアが大切です。



基本のケア

角膜炎の予防や症状の悪化を防ぐために、ダトロウェイによる治療中は、担当医の指示に従い、以下のことを実施してください。

点眼

×6回程度/日
毎食後、就寝前+
1日の中で実施しやすい時間

医師から指示された点眼薬を毎日6回程度点眼しましょう

コンタクトレンズ



原則、コンタクトレンズの使用は控えてください

※点眼薬はご自身で薬局またはドラッグストアで購入してください。
詳しい情報は「ダトロウェイによる治療を受ける患者さんとご家族へ」をご覧ください。

セルフケアに関する詳しい情報は「セルフケアガイド」
または、WEBサイト(毎日のセルフケア)をご覧ください。



<角膜とは？>

角膜とは、黒目の表面の透明な膜であり、通常、涙でおおわれています。
角膜は目に入ってくる光の入り口として働くだけでなく、外からの刺激や異物に対するバリアとして機能しています。

！ 点滴中や投与後24時間で次のような症状を感じた場合は、**速やかに**ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に知らせてください。

インフュージョン リアクション

主な症状

- 発熱、寒気
 - 発疹
 - 注射部位のほてり、痛み
 - 嘔吐、めまい、動悸
 - 息切れ、息苦しさ
- など

- 点滴中または投与後に、アレルギーのような症状があらわれることがあります。
- これらの症状は、1回目の投与時にあらわれることが多いですが、2回目以降にあらわれることもあります。

ダトロウェイの副作用 (注意いただきたい副作用)

! 次のような症状を感じた場合は、**速やかに**ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に知らせてください。

骨髄抑制

主な症状

- 赤血球が減る
⇒ 貧血：めまい、動悸、息切れ など
- 白血球が減る
⇒ 感染症：発熱、寒気、喉の痛み など
- 血小板が減る
⇒ 出血：鼻血、青あざ、血便 など

- 骨髄の機能が低下して、血液を作る働きが悪くなることを骨髄抑制といいます。
- ご自身ではわかりにくい副作用であり、重篤化する場合もあるため、定期的な血液検査が行われます。

ダトロウェイの副作用 (その他の副作用)

! 次のような症状や、それ以外にも口の中の異常を感じた場合は、がまんせず、**速やかに**ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に相談してください。

口内炎

主な症状

- 唇や口の中に
 - 痛みがあり、食事がしづらい・喋りづらい
 - 違和感がある(粘膜がガサガサ・ゴワゴワする)
 - 赤みやただれ・腫れがある
 - 血がにじむことがある など

- 口の粘膜の炎症により、痛みや出血がでたり、症状が進むと食事がとりづらくなる場合があります。
- 予防や症状を軽減するためには、毎日のセルフケアが大切です。



基本のケア

歯みがき
× 2～3回/日
朝、晩(可能なら昼も)
ていねいに歯みがきをしましょう

うがい
× 4回以上/日
起床時、毎食前後、就寝前 など
定期的なうがいをしましょう

食事の注意点 刺激の強い食べ物や飲み物を控えましょう

セルフケアに関する詳しい情報は「セルフケアガイド」
または、WEBサイト(毎日のセルフケア)をご覧ください。



ダトロウェイの副作用（その他の副作用）

悪心（吐き気）、嘔吐、食欲低下

- 症状が強い、長く続いている、食事や水分がほとんどとれない場合はがまんせず、ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に相談しましょう。
- 症状に応じて、吐き気止めを服用します。

ワンポイントアドバイス

- 食べられるもの、好きなものを少しずつでよいので食べるようにしましょう。
- 脱水症状にならないように、水分はしっかりと補給しましょう。
- ▶ 吐き気がある、食欲がないときの日常生活の工夫はP22をご覧ください。

疲労感

ワンポイントアドバイス

- 睡眠・休養を十分にとり、無理をしないようにしましょう。

脱毛症

- 投与開始から数週間後に毛が抜けやすくなるなど、脱毛が起こることがあります。

ワンポイントアドバイス

- シャンプーは刺激の少ないもので、やさしく洗いましょう。
- ▶ 脱毛についての日常生活の工夫はP23をご覧ください。

便秘

- 症状が長引いている場合は、がまんせず、ダトロウェイによる治療を受けている病院の医師、看護師、薬剤師に相談しましょう。
- 症状に応じて、緩下剤、整腸剤などを服用します。

ワンポイントアドバイス

- 水分をこまめにとり、食物繊維の多い食事をとりましょう。
- 軽い運動をこころがけましょう。

ダトロウェイによる治療中の日常生活の工夫

吐き気があるとき、食欲がでないとき

Q：食欲がでないときはどうすればよいですか？

- 調子のよいとき、食べられるものを少しずつ食べましょう。
- 脱水症状にならないために、水分や電解質の補給(スポーツ飲料・経口補水液)は忘れずに。

1回の食事をいつもより少なめに盛り付けたり、小分けにしたりすると、食欲がないときでも食べやすくなります。

「食べなければ」とあせらず、「食べられるときに、食べたいものを、食べられる分だけ」という気持ちでいきましょう。

【料理をする元気がないとき】

- 市販の惣菜・冷凍食品・インスタント食品を活用しましょう。



<参考>

症状別の食事の工夫に関する情報が得られるWEBサイト

がん情報サービス「がんと食事」(提供元：国立がん研究センター)

<https://ganjoho.jp/public/support/dietarylfe/index.html>



脱毛について

Q：脱毛が起こる前にできることはありますか？

- 脱毛がはじまる前に、髪を短く切っておくとよいでしょう。

脱毛がはじまると、抜けた髪の毛と抜けていない髪の毛が、寝ている間や洗髪中に絡まり、ほどけなくなってしまうことがあるため、短く切っておくことがおすすめです。

髪を切ると、洗髪が楽になり、ドライヤーをかける時間も短縮できます。



Q：脱毛中できることはありますか？

- 刺激の少ないシャンプーで頭皮をやさしく洗いましょう。

頭皮から皮脂や汗などが多くでるため、フケやかゆみの原因となることがあります。

特にウィッグをつけているときは、よりケアが必要です。

刺激の少ないシャンプーで汚れを落とし、頭皮を清潔に保ちましょう。

【シャンプーをする元気がないとき】

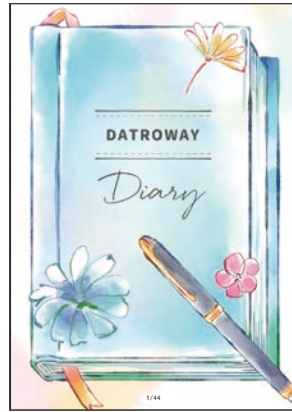
- ホットタオルで拭きましょう。

頭皮をやさしく拭くだけでも、毛穴の汚れや皮脂などのつまりを防ぐことができます。

サポートツール

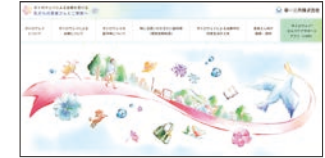
ダトロウェイ ダイアリー

- 毎日の生活の中で、いつもと違った症状や体調の変化などを記録していただくための日誌です。
- 通院時に持参して医師、看護師、薬剤師との相談にご活用ください。



WEBサイト

- ダトロウェイによる治療を受ける乳がん患者さんとご家族向けのWEBサイトです。
- 本冊子の内容や、セルフケア動画などもご覧いただけます。



URL : <https://www.datroway.jp/>



セルフケアガイド

- お薬による角膜障害や口内炎の症状を予防、軽減するためにご自身で行っていただきたいセルフケアの内容を1冊にまとめています。



セルフケアサポートアプリ(LINE)

- 毎日のセルフケアを応援するサポートアプリです。
- セルフケアのリマインダー機能※搭載。
- 毎日のセルフケアを応援する可愛い仲間も登場。



※セルフケアの目標はご自身で設定いただけます。

速やかに連絡していただきたい症状



以下のような症状*があらわれたり、悪化したり、続く場合、またそれ以外の呼吸器の異常を感じた場合は、**速やか**にダトロウェイによる治療を受けている病院に連絡しましょう。

間質性肺疾患(呼吸器の症状)

- 息切れ・息苦しさ
- 咳(特に痰の出ない咳)
- 発熱

(パルスオキシメータをお持ちの場合)

- パルスオキシメータ測定値の低下

※すべての症状がそろわないこともあります。また、呼吸器の症状は上記のものに限りません。

この他の症状でも、特に具合の悪いときや、日常生活に支障がでて困っている場合は、次回の診察までがまんせず、病院に連絡しましょう。

病院に電話する際は、はじめに以下の事項を伝えるようにしましょう。

- ✓ 診察券番号
- ✓ 治療を受けている診療科、担当医の名前
- ✓ 治療薬の名前(ダトロウェイ)
- ✓ いつから、どのような症状がでているのか(具体的に)
- ✓ 症状がでたら、担当医から速やかに病院に連絡するよう指導されていること



(例) 発熱、息切れ症状があるとき(間質性肺疾患の疑い)



●●科●●先生が担当医で、現在、ダトロウェイによる乳がん治療を受けています。

外出先から帰宅するとき、普段より息苦しさがあり、熱も普段より高いです。

このような症状があるときは、速やかに連絡してくださいと●●先生から言われており、お電話しました。



